

ISFJ *Inter-university Seminar for the Future of Japan*

ISFJ2021 政策フォーラム 活動報告書

文責：相澤 匠

【日時】

2021 年 12 月 11 日(土)・12 日(日)

【会場】

11 日：zoom(新型コロナウイルス感染症により)

12 日：zoom(新型コロナウイルス感染症により)

【参加】

20 大学 26 分科会 98 チーム

【概要】

政策フォーラムは二日間に渡り、

- ・全国の学生が立案した政策を社会に向けて広く深く発信していくこと
- ・政策や社会に対して意識の高い学生が一同に会し、問題についての知識・考え方を共有すること

の 2 点を目的として開催されました。

【企画内容】

・1 日目となる研究発表会では、問題意識の近いテーマを扱った研究班を 26 の分科会に分け、オンライン上にてパワーポイントを用いた発表を行いました。プレゼンテーションは事前に提出された最終論文にのっとり、各研究会の半年の研究の成果を披露しました。

・2 日目は、一次論文審査・二次論文審査を通過し、特別論文審査員会議により精査され、中でも特に優れた上位 2 本の研究班が決勝プレゼンテーションを行う事により、優秀賞と最優秀賞を決定致しました。また、1 日目の分科会発表で高い評価を得た研究会は分科会賞を、また特別論文審査会議によって選出された上位 2 論文以外の論文 3 本に奨励賞が授与されました。

【責任者総評】

・1日目

本年度は昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響を受けまして、オンライン(zoom)でイベントを開催致しました。未だ運営に関する蓄積の少ないオンラインでの取り組みだったこともあり、様々なトラブルが生じることを想定しリハーサルを重ねて参りましたが、大きなトラブルが起こることはなく、無事に終えることができました。これもひとえに一次審査を引き受けて下さった審査員の方々、多くのコメンテーターの方々、参加者の皆さまにご協力をいただきましたおかげでございます。また、オンラインということもあり、遠方の専門家の方々にもコメンテーターとしてご協力いただくことができ、より多角的な視点から学生の論文に対してご意見をいただき、学生たちにとってさらなる成長の機会になったのではないかと思います。しかし、今年度は運営委員で直接集まる機会が少なく、組織内、各部署同士での情報共有が上手くいかなかったことで運営委員数名に負担をかけすぎたといった点も散見されました。運営委員に所属している以上、仕事の共有、最低限の仕事は責任を持って最後まで行うべきです。こちらにつきましては本年度の反省点であり、組織の改造が必要と思います。来年度の27期のためにも、言葉での反省だけで済ませることなく、各部署それぞれが27期への引継ぎ方法に工夫を加え、実際に来年度以降の運営がよりスムーズに進められるよう改善を進めようと思います。

・2日目

本年度は2日目もオンラインにて開催致しました。松下政経塾や経済産業省の方々を始め、コメンテーターの皆様、特別審査員の皆様のご協力もあり、大きなトラブルはなく決勝プレゼンテーションを行うことができました。本年度は大阪大学赤井伸郎研究会が最優秀賞を受賞致しました。今年はこのような社会情勢のために、イベントだけでなく運営会議につきましても常にオンラインで行っていました。やりにくさを感じることもありましたが、運営コスト削減により、各受賞者に賞金の配分をできるなどのメリットを発見することもできました。現時点では来年度以降の実施形式は決定しておりませんが、本年度の経験を踏まえて、来年度以降のオンラインでのイベント開催も検討したいと考えております。

【受賞論文一覧】

○最優秀賞

行政分科会 大阪大学 赤井伸郎研究会 三林班
「民間事業者の視点を汲んだ PFI の実施推進」

○優秀賞

農林水産分科会 南山大学 鶴見哲也研究会 渡邊班
「納品期限切れ加工食品販売構造構築による食品ロス削減」

○奨励賞

労働雇用⑤分科会 熊本県立大学 本田圭市郎研究会 古賀班
「教員が望む教育現場の実現 労働環境に潜む負のループの要因分析」

環境・エネルギー①分科会 大阪大学 大槻恒裕研究会 鯉沼班
「太陽光発電モジュールのリサイクルに関する持続可能性評価と促進政策」

環境・エネルギー③分科会 大阪大学 赤井伸郎研究会 平野班
「容器包装プラスチックごみのリサイクル促進
～プラスチック資源の有効利用を目指して～」

○分科会賞

介護分科会 千葉大学 後藤剛志研究会 松本班
「訪問介護職員の早期離職率低下のために」

環境エネルギー①分科会 南山大学 鶴見哲也研究会 石川班
「身近な自然との触れ合い機会の創出」

環境エネルギー②分科会 南山大学 寶多康弘研究会 鈴木班
「持続可能なミックス古紙の処理方法」

環境エネルギー③分科会 日本大学 立福家徳研究会 大橋班
「家庭内食品ロスの削減に向けて」

農林水産分科会 慶應義塾大学 田邊勝巳研究会 遠藤班

「農地集積によって農業の効率化は目指せるのか」

観光分科会 熊本県立大学 本田圭市郎研究会 柳田班
「観光振興による観光需要の平準化」

教育①分科会 慶應義塾大学 田邊勝巳研究会 石村班
「民間委託による効率的な学校給食の提供を目指して」

教育②分科会 創価大学 金澤伸幸研究会 京澤班
「収入格差による教育機会の 不平等改善を目指して
-スタディクーポンの導入と面談義務化の提案-」

金融・財政①分科会 明治大学 千田亮吉研究会 古川班
「ふるさと納税の財政立て直し効果について」

金融・財政②分科会 東北学院大学 白井大地研究会 日下班
「住宅保有が家計のリスク金融資産投資に及ぼす影響」

経済産業①分科会 熊本県立大学 本田圭市郎研究会 杉本班
「持続可能な新薬開発促進～需要関数に基づく新たな補助金制度～」

経済産業②分科会 法政大学 小黒一正研究会 筒井班
「ジェンダー格差解消による経済成長」

行政分科会 同志社大学 三好博昭研究会 松井班
「政治力の世代間格差の是正」

国際分科会 同志社大学 風間規男研究会 中岡班
「母国のカリキュラムに沿った外国籍児童生徒の教育制度の提案」

社会保障①分科会 慶應義塾大学 土居丈朗研究会 西村研究会
「ひとり親世帯の時間貧困に対する社会保障制度の構築」

社会保障②分科会 日本大学 豊福建太研究会 角岡班
「予防の視点から見た医療費の削減」

地方創生①分科会 千葉大学 後藤剛志研究会 阿部班

「人口減少時代の地方に向けたコンパクトシティ」

地方創生②分科会 同志社大学 三好博昭研究会 内藤班

「アフターコロナにおける人々の居住地選択」

地方創生③分科会 関西学院大学 栗田匡相研究会 松並班

「親の地域愛着が子どもの地域愛着に与える影響とその構成要因
～奈良県御所市を事例に～」

都市交通①分科会 慶應義塾大学 田邊勝巳研究会 川島班

「シェアサイクルの多角的視点による実態把握」

都市交通②分科会 東北学院大学 倉田洋研究会 菊田班

「自動車部門のポートフォリオ最適化による現実的な CO2 削減目標と補助金規模」

労働雇用①分科会 南山大学 鶴見哲也研究会 今泉班

「望ましいテレワークの在り方」

労働雇用②分科会 慶應義塾大学 田邊勝巳研究会 加藤班

「トラックドライバー不足の解消に向けて」

労働雇用③分科会 大阪経済大学 岡島成治研究会 加藤班

「男女間賃金格差における差別要因分析～女性活躍の推進を目指して～」

労働雇用④分科会 慶應義塾大学 山田篤裕研究会 山田班

「障害年金は就労を抑制しているか：生活保障と就労促進の両立に向けた政策提言」

労働雇用⑤分科会 明治大学 畑農鋭矢研究会 河崎班

「潜在保育士の決定要因」